令和５年度

事業報告書

Ⅰ　法　人　本　部

Ⅱ　介　護　事　業

Ⅲ　資　料

社会福祉法人　高田福祉会

令和５年度　事業報告書

【令和５年４月１日～令和６年３月３１日】

目　　次

Ⅰ 法 人 本 部

1　基本方針及び推進事項の報告　・・・・・・・・・1
2　今後の展望　・・・・・・・・・3
3　理事会の開催状況　・・・・・・・・・5
4　評議員会の開催状況　・・・・・・・・・5
5　評議員選任・解任委員会の開催状況・・・・・・・・・6
6　監査の実施状況　・・・・・・・・・6
7　施設の概要　・・・・・・・・・7
8　職員の状況　・・・・・・・・・8
9　実施の状況　・・・・・・・・・11

Ⅱ 介 護 事 業

1　事業報告　・・・・・・・・・12
2　実施状況
1. 特別養護老人ホーム悠久の里　・・・・・・・・・16
2. デイサービスセンター悠久の里　・・・・・・・・・20
3. 悠久の里居宅介護支援事業所　・・・・・・・・・22
4. サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里　・・・・23
5. ケアホーム「笛吹の里」　・・・・・・・・・26
6. ケアホーム「あいびす」　・・・・・・・・・27
7. リハクラブＷＩＬＬ　・・・・・・・・・29

Ⅲ 資 料

1　事故・ヒヤリ・ハットの報告件数　・・・・・・・・・30
2　会議・委員会活動　・・・・・・・・・34
3　外部研修・会議等参加一覧　・・・・・・・・・38
4　主要行事　・・・・・・・・・40

事　業　報　告　書

（令和５年度　通期）

Ⅰ　法人本部

1. 基本方針及び推進事項の報告

令和５年度も「地域に根差し、地域に必要とされる社会福祉法人」を目指し、第二期中長期計画に基づいた『ケア方針の浸透』、『職員の確保と人財育成』、『収支の改善』を高田福祉会の推進事項として取り組みました。

法人全体の経営状況については、令和６年３月末日のサービス活動収益が 864,660 千円（前年同期比▲2,323 千円　▲0.3%）、経常増減差額が 51,807 千円（前年同期比で+4,949 千円　+10.6%）となり、前年同期と比べ減収増益となりました。笛吹特養の稼働率や介護度の低下が減収要因となりましたが、在宅部門が増収に転じたことで減収幅も限定的なものになりました。

経営課題の１つでもある在宅部門（居宅介護支援事業所含む）の収支状況は、令和６年３月末日のサービス活動収益が 215,520 千円（前年同期比+3,491 千円）、経常増減差額が▲3,925 千円（前年同期比+13,332 千円）となりました。在宅部門はデイサービスや小規模多機能が増収となりましたが、居宅介護支援事業所やケアホームあいびす、リハクラブ WILL の赤字分を補いきることはできませんでした。

（１）ケア方針の浸透について

⇒昨年度から引き続き「誰かのために利用者が動くことを支援する」という自立支援への取り組みと考え方の浸透を図っております。

⇒「心理的安全性の向上」について法人全体に周知しました。会議や研修で定期的に話題に上げることで内容の理解と組織への浸透を図っています。
悠久の里では試験的に外部講師による研修会も実施しました。

⇒新潟県介護ロボット導入支援補助金を活用し、介護ロボットの整備を進めております。今年度も「過去に申請したことがない事業所に限る」との条件となったため、デイサービスセンター悠久の里とケアホームあいびすにて申請し採択となりました。他事業所においては補助金を使用することができないため、当初の計画台数の約半数を導入しました。

⇒悠久の里において、Wi-Fi が不安定な箇所に機器を増台し通信環境を一部改善しました。

⇒介護知識だけでなくチームマネジメントに関する外部研修にも職員を派遣するようにしました。また、新型コロナ感染症が指定感染症 5 類に引き下げられたことを受け、外部研修への職員派遣を積極的に進めております。

（2）職員の確保と人財育成について

⇒期中の採用者は、介護職員を 8 名（内、パート 3 名）、その他（看護職員・作業員・機能訓練指導員）を 11 名、計 19 名を採用しました。

⇒期中の退職者は、全体で 18 名（内、介護職員は 7 名）、離職率は 11.1%となりました。

⇒喀痰吸引等研修修了者 65 名（▲3）、認知症実践者研修修了者 20 名（+2）となりました。

⇒新規学卒者として高校生 2 名、ネパール人留学生 2 名、計 4 名を採用しました。

⇒令和 6 年度新規学卒者の高校生 2 名を内定としました。

⇒ネパール人留学生 2 名とベトナム人留学生 1 名を実習受け入れしました（令和 7 年度採用予定）。

（3）収支の改善について

⇒設備投資については概ね計画通りに推移するとともに、「新潟県省エネ補助金」、「新潟県介護ロボット導入支援補助金」、「SII 省エネルギー投資促進支援事業費補助金」、「中央競馬馬主社会福祉財団助成事業」といった補助事業に採択されたことで想定以上に収支が改善しました。補助収入の総額は 4,885 千円となりました。

⇒上越市より物価高騰対策支援金 12,508 千円が支給されました。

⇒悠久の里と笛吹の里の電気契約を見直したことで、新契約後の 1 月分～3 月分の 3 ヵ月間は前期比で▲4,361 千円（▲50.6%）となりました。

⇒当初予算では赤字を想定しておりましたが、経費の増額幅が予想を下回ったことで当期資金収支差額 24,737 千円と黒字になりました。

（4）新型コロナウイルスへの対応について

⇒面会制限を大幅に緩和しました。面会により感染してしまう事例も発生しましたが、大規模感染は発生しませんでした。また、職員の感染もありましたが、療養日が 5 日間に短縮されたことで職員体制に致命的な影響を及ぼすことはありませんでした。

2. 今後の展望

（1）法人経営

令和６年３月末日における法人全体の経営状況は、概ね当初予算や事業計画どおり推移し順調ではあるものの、昨年度同様に物価高や最低賃金引上げなど外部環境によって経営が左右されてしまう状況にあります。

また、社会保障制度は高齢者シフトから「全世代型」への移行が進んでおり、令和６年度介護報酬改定で報酬は増加したものの上記経営課題に対応できるものではなく、今後も正常な法人経営を実施するには従来の考え方とは異なる視点で経営戦略を立て実行していくことが求められます。

【経営戦略①：リスクを伴うコスト削減】

電気料金について、安定供給の観点から固定価格契約を締結してきましたが現契約者である東北電力との値下げ交渉が実らなかったため、リスクの高い市場連動型（JEPX）へ契約を切替ました。

オムツメーカーの変更や人員配置の変更などリスクを伴うコスト削減も積極的に検討する必要があります。オムツメーカーの変更は業務手順への影響がリスクとなり、人員配置の変更は介護ロボットの増台や職員の負担増加がリスクとなります。これらのリスクに対応するため、事前に職員を巻き込んだ議論を実施し速やかな意思決定ができる環境を構築してまいります。

【経営課題②：他法人との連携または合併の検討】

国の施策として「社会福祉連携推進法人制度」が推奨され始めています。近隣の社会福祉法人同士で連携や合併を行うことで、スケールメリットによる経費削減と一般固定費の削減が期待できます。

しかし、連携する法人の経営状況や今後の人口動態によっては大きなリスクを伴うだけでなく、福祉分野ごとで資金移動に規制があるなど資金の弾力性が乏しく、財務面でのメリットはあまりありません。

これらを検討するにしても「オムツの共同購入」など比較的リスクが少なく実効性が高い事象から検討することが有効と思われます。

【経営課題③：現預金の活用】

日銀のマイナス金利政策解除後も円安トレンドが継続しており、国内外の経済状況によっては更なる金利上昇も予測されています。当会のシンジケートローンについても金利が0.16091%上昇しました。

インフレ下における財務戦略として、今ある現預金を活用した「長期借入金繰り上げ返済」や「資産運用」について、検討を進めてまいります。

（2）ケア方針の浸透

「『脱・お世話』を目指し専門的な自立支援への挑戦」や「心理的安全性の向上」と言った可視化しにくい目標も長期的に取り組むことで、目的や考え方が職員に広く浸透してきました。具体的には、課題が炙り出されることでチーム内の不協和音や衝突が発生しても、職員が冷静に受け止め業務改善に繋げることができる事例が出てきました。これらを継続することで「主体性のある組織づくり」を進めてまいります。

ICT や介護ロボットについては、AI 音声入力アプリ「ハナスト」や「眠りスキャン」の拡充を進めました。夜勤職員の負担軽減及び生産性向上を目指してオペレーションの見直しを進めます。また、在宅サービスに向けたサービスとして、リハクラブ WILL では歩行診断アプリ「トルト」を導入したため、事業所のセールスポイントとして活用を進めます。

（3）職員の確保と人財育成

当法人の現状は継続的に職員を採用してきたことで、慢性的な人手不足の状況を一時的に脱している状況にあります。

引き続き、「自立支援」や「ICT を活用した直接介助の時間確保」をアピールするとともに「働き手」にフォーカスした広報活動にシフトし新採用職員の確保と従業員のやりがい向上を図ってまいります。

（4）収支の改善

法人全体の経営状況については上述のとおりとなります。

令和５年度は想定以上に収支が改善しましたが、設備の修繕や介護ロボットなどへの投資をしなければならない状況が続く見通しです。そのため、今後も急な出費への弾力性を持った計画的な投資を行ってまります。

3、理事会の開催状況 （ 理事数:7名 ）

第１回　理事会　令和 ５ 年 ５ 月３０日（火）

第１号議案　令和４年度事業報告書について・・・・・・承　認
第２号議案　令和４年度決算書について・・・・・・・・承　認
第３号議案　令和５年度第１回評議員会の開催について・承　認

第２回　理事会　令和 ５ 年 ６ 月１６日（金）

※理事会の決議があったものとみなされた日

決議事項　①理事長の選任・・・・・・・・・・・・・承　認
②副理事長の選任・・・・・・・・・・・・承　認
③業務執行理事の選任・・・・・・・・・・承　認

第３回　理事会　令和 ５ 年１１月２８日（火）

第１号議案　令和５年度中間期事業報告書について・・・承　認
第２号議案　令和５年度中間期決算書について・・・・・承　認
第３号議案　令和５年度第１号補正予算書について・・・承　認
第４号議案　助成金交付決定の受諾
及び助成事業の実施について・・・承　認
第５号議案　理事候補予定者の選任について・・・・・・承　認
第６号議案　令和５年度第２回第３回評議員会
の開催について・・・承　認

第４回　理事会　令和 ６ 年 ３ 月２９日（金）

第１号議案　令和５年度第２号補正予算書について・・・承　認
第２号議案　令和６年度事業計画書について・・・・・・承　認
※令和６年度第１回～３回評議員会の開催について
第３号議案　令和６年度資金収支予算書について・・・・承　認
第４号議案　理事長の選任について・・・・・・・・・・承　認
第５号議案　評議員の欠員に伴う選任候補について・・・承　認
※令和５年度第１回評議員選任・解任委員会の開催について
第６号議案　外国人留学生に対する連帯保証について・・承　認
第７号議案　定款の改正について
第８号議案　施設長の基本給改定について・・・・・・・承　認

4、評議員会の開催状況 （ 評議員数:8名 ）

第１回　評議員会　令和 ５ 年 ６ 月１６日（金）

第１号議案　令和４年度事業報告について・・・・・・・承　認

第２号議案　令和４度決算書について・・・・・・・・・承　認
第３号議案　理事・監事の選任について・・・・・・・・承　認
第４号議案　令和５年度全理事の年間報酬額の総額について・・承　認
第５号議案　退任理事の退職金について・・・・・・・・承　認

第２回　評議員会　令和　５　年１１月２８日（火）
第１号議案　令和５年度第１号補正予算書について・・・承　認
第２号議案　助成金交付決定の受諾
及び助成事業の実施について・・・承　認
第３号議案　新任理事の選任について・・・・・・・・・承　認

第３回　評議員会　令和　６　年　３　月２９日（金）
第１号議案　令和５年度第２号補正予算書について・・・承　認
第２号議案　令和６年度事業計画書について・・・・・・承　認
第３号議案　令和６年度資金収支予算書について・・・・承　認
第４号議案　外国人留学生に対する連帯保証について・・承　認
第５号議案　定款の改正について

５、評議員選任・解任委員会の開催状況

第１回　評議員選任・解任委員会　令和　６　年　３　月２９日（金）
第１号議案　評議員予定者について・・・・・・・・・・承　認

６、監査の実施状況

監事による監査を次の通り実施しました。
１、決算監査　令和　５　年　５　月１５日（火）　　加藤監事・藤本監事
◎令和４年度　事業並びに経理について
指摘事項
（　特になし。　）
２、中間期決算監査　令和　５　年１１月１７日（金）加藤監事・藤本監事
◎令和５年度中間期　事業並びに経理について
指摘事項
（　特になし　）

7、施設の概要

‥		とよば地区			薮野地区	子安地区	全体
敷地面積		4,053.75 ㎡	2,013.65 ㎡	6,184.44 ㎡	7,069.37 ㎡	304.55 ㎡	19,625.76 ㎡
建物名称		法人本部	イル・クオーレとよば	悠久の里	笛吹の里	コーポフローレンス（賃貸アパート）	
建物	延面積	245.49 ㎡	1,307.20 ㎡	5,442.92 ㎡	2,208.19 ㎡	196.11 ㎡	9,399.91 ㎡
建物	構造等	木造 2階建て	鉄骨陸屋根造3階建	鉄骨造陸屋根4階建	鉄骨造陸屋根3階建	木造 2階建て	
所在地		とよば112番地	とよば107番地	とよば186番地	大字薮野138番地	子安1371番地	
事業内容等		法人本部					
				介護老人福祉事業 90 人 （悠久の里 特養）	介護老人福祉事業 29 人 （笛吹の里 特養）		119 人
				短期入所生活介護事業 － 人 （ショート） ※空床利用型			－ 人 空床利用型
			1F 通所介護事業 午前・午後 各18名 （リハビリ特化型デイサービス）	通所介護事業 30 人 （デイサービス）			66 人
			2F 小規模多機能事業（登録25人） ケアホーム「あいびす」		小規模多機能事業（登録25人） ケアホーム 「笛吹の里」		50 人
				居宅介護支援事業 （居宅介護支援）			
			1F 賃貸用テナント（1区画）			賃貸用アパート（4室）	
			3F サービス付き高齢者向け住宅（8室）			職員用住宅（2室）	

※敷地面積の内借地は、とよば地区（法人本部）全面積、（イル・クオーレとよば）全面積、（悠久の里）1,308．86㎡、薮野地区：全面積

8、職員状況

1．全職員数　　令和6年3月31日現在

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		6	3	5	5	14	96	3	3	2	(2)	0	24	161
内訳	正職員	6	2	5	5	7	64	3	3	1	0	0	1	97
	契約職員	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	2	8
	パート職員	0	1	0	0	7	26	0	0	1	0	0	21	56
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(2)	0	0	(2)

※兼務・嘱託（ ）は計上してない

（1）法人本部事務局

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
内訳	正職員	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	パート職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（2）特別養護老人ホーム悠久の里

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	1	1	3	6	51	1	2	1	(1)	0	9	76
内訳	正職員	1	0	1	3	4	38	1	2	1	0	0	0	51
	契約職員	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
	パート職員	0	1	0	0	2	10	0	0	0	0	0	9	22
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	0	0

（3）デイサービスセンター悠久の里

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		0	0	3	0	2	5	0	0	1	0	0	3	14
内訳	正職員	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5
	契約職員	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	パート職員	0	0	0	0	2	2	0	0	1	0	0	3	8
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) 悠久の里居宅介護支援事業所

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
内訳	正職員	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		0	0	(1)	1	3	19	(1)	1	(1)	(1)	0	5	29
内訳	正職員	0	0	(1)	1	2	13	(1)	1	0	0	0	1	18
	契約職員	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	パート職員	0	0	0	0	1	4	0	0	(1)	0	0	4	9
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	0	0

※兼務職員は介護支援専門員で人数入力

(6) ケアホーム笛吹の里

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	0	0	1	1	8	0	0	0	0	0	2	13
内訳	正職員	1	0	0	1	1	6	0	0	0	0	0	0	9
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	4
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(7) ケアホームあいびす／イル・クオーレとよば(サ高住)

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	0	0	(1)	0	10	0	0	0	0	0	4	15
内訳	正職員	1	0	0	(1)	0	5	0	0	0	0	0	0	6
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	パート職員	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	3	8
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※兼務職員は介護職員で人数入力

(8) リハクラブWILL／イル・クオーレとよば1F

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	0	1	0	2	3	2	0	0	0	0	0	9
内訳	正職員	1	0	1	0	0	(1)	2	0	0	0	0	0	4
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	5
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※兼務職員1名は生活相談員で人数入力

2. 採用者数　R5.4.1～R6.3.31

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
合計		0	0	0	0	4	8	2	0	0	0	0	5	19
内訳	正職員	0	0	0	0	1	4	2	0	0	0	0	0	7
	契約職員	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	パート職員	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	5	11
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3. 退職者数　R5.4.1～R6.3.31

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
合計		0	0	0	0	2	7	3	0	0	0	0	6	18
内訳	正職員	0	0	0	0	2	4	2	0	0	0	0	0	8
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	パート職員	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	5	9
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4. 育児・介護休職取得者　R5.4.1～R5.9.30

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
合計		0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
内訳	正職員	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

9、実施の状況

(1)サービス付き高齢者向け住宅(イル・クオーレとよば)　(全8室)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居室数	8	7	7	7	7	8
入居率(%)	100.0	87.5	87.5	87.5	87.5	100.0
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居室数	8	8	8	7	6	6
入居率(%)	100.0	100.0	100.0	87.5	75.0	75.0

令和5年度　通期　入居率	90.6%

(2)職員住宅・賃貸アパート　(全6室)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居室数	6	6	6	6	6	6
※(内　職員)	3	3	3	3	3	3
入居率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居室数	6	6	6	6	6	6
※(内　職員)	3	3	3	3	3	3
入居率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

※職員3室の内、1室については収益事業区分(不動産会社との契約)

令和5年度　通期　入居率	100.0%

Ⅱ介護事業

1 事 業

【悠久の里】

1 特別養護老人ホーム悠久の里

開設から１８年目を迎えた令和５年度は「ICT を活用したコミュニケーションの深化」、「自立支援への意識改革」、「知識と技術に基づいた丁寧なケア」を重点課題として取り組みました。

昨年度に導入した AI 音声入力アプリ「ハナスト」によって、音声で「記録」と「館内の業務連絡」を行うことができようになりました。今年度は、このテクノロジーを活用して職員同士のコミュニケーションを更に深めるため、業務連絡以外でも活用できないか試行しました。その結果、出退勤時の挨拶を行うようにしたフロアや何気ない会話をやり取りする職員が出始めるなど、会話に参加していない職員にも明るい雰囲気が伝わるようになりました。それと同時に「心理的安全性」を高めるために各種会議や研修にて心理的安全性の構成要件やチームワークへの影響について周知してきました。これらの活動を継続することで、人間関係の悪化による離職防止と基本理念の浸透が進むと期待しております。

「自立支援への意識改革」と「排泄環境の見直し」については、昨年度同様に個別の関りや日々のケアから得られる情報を基にした根拠に加え、健康診断等で得られる血液検査の結果など様々な角度からケアにあたっております。昨年度は「麹から作る甘酒」や「手作りヨーグルト」などを試行し入居者の便性状や排泄頻度が大幅な改善しました。今年度は、これを継続すること血清アルブミン値（血液中のタンパク質の量）にも得られる効果がないか検証しましたが、残念ながら相関性のある結果は得られませんでした。

なお、稼働率はで 98.4%となり前期比+0.2 ポイントとなりました。

施設全体における外傷や転倒、誤薬などの事故報告は 3 月末日までの集計で 328 件、ヒヤリハット報告は 1,062 件でした。これら事故報告の内、行政に報告が必要となる事故等は施設全体で 6 件、苦情件数については施設全体で 4 件となりました。今後も事故や苦情については施設サービス改善の機会と捉え、職員一同、介護・対応の改善に努めるとともに、より地域に開かれた健全な施設になるよう努めてまいります。

2 デイサービスセンター悠久の里

令和５年度も趣味や創作物の活動において「誰かのために利用者が動く」ことを目的に支援してきました。季節に合わせた創作物を作成し午後の歩行訓練終了後にデイサービスの壁に飾り大きな作品にしています。これら作品は鴨島郵便局に展示し、地域へのPRや利用者のモティベーション向上に繋げました。今期は介護系雑誌にも作品を投稿した結果、「月刊デイ１２月号」に掲載されました。

事業計画では、従来の営業形態から脱却し「利用者が活動を選択できるデイサービス」を掲げていましたが、職員退職もあり活動のメニューを増やすことができませんでした。

なお、通期の平均稼働率は77.25％で前期比+5.33ポイントとなりました。下半期には疥癬による営業休止した日が 1 日ありましたが、年間を通して安定した利用数で推移しました。新規利用申し込みも継続しているため、近年のPRの効果が出てきている可能性もあると考えております。

今後も利用者様の意向や趣味を活動に取り入れ生活に張り合いを見出し心身共に健康で過ごせるよう自立支援に努めて参ります。

3 悠久の里居宅介護支援事業所

令和 5 年度も引き続き、感染症予防に取り組みながら自宅訪問を継続し、利用者、家族との面談機会を確保しました。利用者に対して高い関心を持ち、その人のありのままを受け入れ、理解しようとする姿勢、態度で接することにより信頼関係の構築に注力し、課題解決ばかりに傾倒することなく、利用者自身が望む暮らしに近づけることができるようインフォーマルサービスを含めた支援内容を提案し、利用するサービスが利用者自身の意思決定のもとで提供できるようにわかりやすく丁寧な説明を心掛け相談支援を行いました。

日々変化する状況を関係者間で共有し、その人、家庭にあった支援を適宜検討する中で、居宅サービス以外の施設サービス、地域密着型サービス等をお勧めすることもありました。また、虐待（疑い）や複合的な支援が必要な家庭の事例に関しては、地域包括支援センター、行政等と連携し課題解決に取り組みました。

相談支援職としての専門性、資質向上を図るため、研修や地域ケア会議等には積極的に参加しました。また、上越地域居宅介護支援事業推進協議会に所属し行政や他の職能団体との会議や意見交換の場に参加し地域の福祉向上に協力しています。

引き続き、利用者、家族の思いに寄り添い、ありのままを受け止めながら適切なケアマネジメントが提供できるよう努めてまいります。

【笛吹の里】

1　サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里

令和 5 年度も引き続き感染症は気が抜けない日々が続いていますが、お部屋での面会が日常化しご家族様と過ごす時間も増え、施設行事やちょっとしたレクも皆で集まり楽しむことができるようになりました。

年間の目標として掲げていた「入居者様お一人お一人に目を向け自立支援に繋がる取り組み」は、残念ながら成功事例を作り上げることが出来ませんでした。しかし、目標に対して向き合う姿勢が変わったことで、今まで様々な面で振り返りや見直しがされていなかったこと気付くことができました。新年度は今まで行ってきた業務内容やケア方法等の見直しを行い、入居者様と関わる時間を多く持てるよう、職員にとっても学びが多く、より働きやすい場所になるよう取り組んでまいります。

新年度も主役である入居者様のことを皆でちゃんと想うことができる職場であるよう努めてまいります。

施設全体における外傷や転倒、誤薬などの事故報告は 3 月末日までの集計で 105 件、ヒヤリハット報告は 528 件でした。これら事故報告の内、行政に報告が必要な事故は施設全体で 3 件、苦情件数については施設全体で 1 件となりました。今後も事故や苦情については施設サービス改善の機会と捉え、職員一同、介護・対応の改善に努めるとともに、より地域に開かれた健全な施設になるよう、コミュニケーションを大切に取り組んでいきます。

2　ケアホーム笛吹の里

令和 5 年度は昨年度に続き自立支援のためのプラットフォーム構築に取り組みました。

昨年度刷新したケアマネジメントシステムの継続により、ご本人の意向を踏まえた自立支援へ向けた取り組み、本人・家族・職員間での方向性の共有がしっかりと図れるようになりました。今後も適切な課題分析とコミュニケーションにより、利用者様のやる気アップと自立支援に努めて参ります。

地域交流につきましては、三郷地区大運動会の応援グッズ作製、三郷マルシェでのアクリルたわし販売など、地域のイベントに参加し地域の役に立つ機会を増やすことができました。
今後も積極的な地域参加により、地域で必要とされる・役割を持つ施設を目指してまいります。

経営状況につきましては、地道に広報・営業活動を続けたことで、問い合わせは増加し、新規利用者の獲得に繋がり、目標とした平均登録者数と平均事業収益を達成することができました。今後も安定した収益を維持できるよう、継続した情報発信に努めてまいります。

【イル・クオーレ】

1　ケアホームあいびす

令和５年度は、「持っている力を生活に活かせる援助」を目標に、職員全員が日頃感じていることを丁寧に話し合いました。アイデアやケアの改善を職員全員が一緒に取組むことで課題が把握しやすくなりました。

また、子安・とよば町内会の納涼会やいきいきサロンの参加は地域の方と関わり合う機会が生活のメリハリ・心の豊かさとなり、買物や、理美容は楽しみのある生活、得意な畑作業は「誰かの役に立ちたい」と利用者自身が考え、それぞれ地域を巻き込んだ交流の輪が広がりました。２月には手作り味噌にも挑戦し来期の秋に畑で採れた野菜と一緒に振る舞う計画を立てています。これらの活動を通して継続性ある地域との繋がりで安心と暮らしの支援を行って参ります。

経営状況につきましては、入院や施設入所が重なり登録者数が減少してしまいました。利用者の適切な介護度の定期的な見直しを図り、今後も情報発信や地域包括支援センターをはじめ他の事業所、医療機関との連携で、新規利用者の獲得に努めて参ります。

2　リハクラブＷＩＬＬ

令和５年度は機能訓練指導員を中心に計画していた『体操教室』を実施する事ができ、数組の利用者とご家族から参加していただき、介護予防と自立支援に向けて家庭で行える体操指導を行いました。その中で看護職員からは栄養面の講座を提供し、健康的な生活が送れるよう意識付けの支援を行いました。今後も年に１～２回、営業外の時間を活用して開催し、利用者だけでなく地域の方々からも参加いただける行事を創り上げていきたいと思います。

また、年間を通して季節に合わせた作品創りを継続し、作品展示を行う事で、手指巧緻訓練としてだけでなく意欲向上や利用者間のコミュニケーションが促進されました。利用者自身からも自発的に提案が出たり、特技が活かせたりと良い効果が継続できています。

日常の機能訓練の中でケアカルテや LIFE を活用し、指導員がアセスメントや評価を行って自立に向けた個別訓練を行ってきましたが、今後は特に「目に見える」評価に重点を置き、新たな評価ツールであるトルトを活用します。指導員のスキルを発揮できるよう強化し、ブログ等を活用しての情報発信を行い、選ばれる事業所となるよう努めます。

利用者数について特に冬季は減少傾向ですが、安定した経営のため稼働率アップを目指し、新規を積極的に受け入れます。

2 実施状況

1. 悠久の里　特養

令和6年3月31日現在

(1)市町村別入居者数

区　分	男	女	計	%
上越市	13	69	82	92.1
妙高市	1	4	5	5.6
その他	1	1	2	2.2
合　計	15	74	89	100.0

(2)介護度別入居状況

区　分	人数	%
要支援	0	0.0
要介護1	1	1.1
要介護2	1	1.1
要介護3	10	11.2
要介護4	49	55.1
要介護5	28	31.5
合　計	89	100.0
平均介護度	4.1	

(3)年齢・性別入居状況

歳／性	59以下	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計	平均年齢
男	0	1	0	1	2	4	3	4	15	83.0
女	1	1	0	0	6	13	14	39	74	89.0
合計	1	2	0	1	8	17	17	43	89	88.2
%	1.4	2.9	0.0	1.4	11.4	24.3	24.3	61.4	100.0	

(4)月別入退居状況

区　分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居者	男	0	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	6
	女	2	3	1	2	1	0	1	1	4	2	1	0	18
	計	2	4	4	2	1	1	2	1	4	2	1	0	24
退居者	男	1	0	1	0	1	0	0	2	0	1	1	1	8
	女	2	3	4	0	0	0	2	1	3	0	0	0	15
	計	3	3	5	0	1	0	2	3	3	1	1	1	23

(5)退居理由内訳

区　分	男	女	計
施設で死亡	6	14	20
病院で死亡	2	1	3
その他	0	0	0
合　計	8	15	23

【参考】
R6.3.31現在・・・ 平均入居日数　1,238日
通期退居者・・・ 平均入居日数　913日

(6)月別入院者の状況

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入院者数	1	1	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0	8	0.7
入院実日数	15	8	16	26	7	0	0	0	0	0	0	0	72	6.0

（７）悠久の里　特別養護老人ホーム　レクリエーション・行事等の実施状況

○　全体行事

開　催　月	内　　容	会　　場
4月上旬	お花見	高田公園
5月	リスクマネジメント研修① 「権利擁護・虐待防止」 第１回自衛消防訓練（基礎編）	全施設 全施設
6月	感染症研修①「食中毒」 運動会	全施設 屋外（駐車場）
7月	悠夏祭	全フロア
8月	防災研修（ＢＣＰ）	全施設
9月	リスクマネジメント研修② 「事故防止①・身体拘束①」 災害時食事提供訓練 敬老会	全施設 全施設 全フロア
10月	排泄研修	全施設
11月	ポジショニング研修 第２回自衛消防訓練（夜間訓練）	全施設 全施設
12月	感染症研修②「コロナ・インフル・ノロ」	全施設
2月	コミュニケーション研修	全施設
3月	看取り研修 防災訓練「水害想定」	全施設 全施設

○　ユニット単位

開　催　月	内　　容	会　　場
4月	クレープ調理レク 白玉団子調理レク	はるユニット ひうちユニット
5月	フルーツケーキ調理レク 唐揚げ・茶わん蒸し・天ぷら調理レク アロママッサージ 花の苗買い物レク たけのこ汁調理レク	はるユニット なつユニット たけユニット まつユニット みょうこうユニット
6月	テイクアウト昼食会 あじさい外出レク	はるユニット うめユニット
7月	冷やし中華調理レク 押し寿し調理レク スイカ割りレク	なつユニット うめユニット ひうちユニット
8月	納涼会 花火レク お茶会	はるユニット なつユニット あきユニット

	焼きそば調理レク	まつユニット
9月	プリン調理レク	はるユニット
	サイゼリア外食レク	あきユニット
	ドーナツ買い物レク	まつユニット
	100歳祝賀会	みょうこうユニット
10月	ハロウィンパーティー	なつユニット
	喫茶レク	うめユニット
11月	菊まつり外出レク	はるユニット
	ラーメン・餃子調理レク	なつユニット
	ネパール語講座	あきユニット
	新米おにぎり・豚汁調理レク	うめユニット
12月	お刺身食べよう会	なつユニット
	すき焼き調理レク	たけユニット
	ミルフィーユ鍋調理レク	まつユニット
	ホットケーキ調理レク	なんばユニット
	おでん大会	1F・2Fユニット
1月	お年玉抽選会	はるユニット
2月	天ぷら調理レク	まつユニット
	チョコレートフォンデュ調理レク	ひうちユニット
3月	喫茶店レク（パフェ作り）	はるユニット
	足湯レク	あきユニット
各月	誕生会／クリスマス会／忘年会／ 新年会／運動クラブ／友の会	全ユニット

○　広報活動

・　広報誌「笑顔のかけはし」第２６号発行（令和５年６月１５日）

・　広報誌「笑顔のかけはし」第２７号発行（令和５年１２月１５日）

（８）苦情対応について（特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、居宅介護支援）

○　苦情内容

・最期を看取ることができなかったのはなぜか。

・１００歳を目前に亡くなったことが悔やまれる。骨折を負わなければ１００歳を迎えることができたのではないか。

・歯科医院の通院や歯科用品について職員から意に沿わないことを言われた。

・ジャージのファスナーが壊れたりボタンもよく外れている。扱いに問題があるのではないか。

○　対応方法

・最期を迎えられるときに寄り添っていただけなかったことを謝罪。

・ご利用者の状態低下に合わせた介助方法を都度速やかに検討し重大事故を防ぐ。

・歯科用品をわかりやすく説明するために用品の写真を掲載した一覧を作成した。

・洗濯物は洗濯ネットに入れ洗濯し破損等の影響を最小限にとどめられるよう努める。

（９）家族会行事

・６月１１日（日）清掃ボランティア活動開催

(10)食事形態

		R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31	R6.3.31
副菜	常菜	20	18	21	21
	刻み	21	23	19	23
	極刻み				
	ミキサー				
	やわらか	38	42	39	38
	小　計	79	83	79	82
経管栄養		7	6	7	8
入院数		0	0	2	0
合　計		86	88	88	90

(11)特別治療食

	R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31	R6.3.31
経管栄養	7	6	7	8
糖尿病食	2	3	4	3
心臓疾患等腎臓食	2	4	7	7
合　計	11	13	18	18

2. デイサービスセンター悠久の里

（1）市町村別利用状況

項目／市町村名	旧上越市	三和区	板倉区	牧区	妙高市	計
契約者数	26	0	0	0	0	26
利用抹消者数	21	0	0	0	0	21
現在実利用者数	51	0	0	0	0	51

※令和5年4月1日～令和6年3月31日現在
※令和5年4月1日以前に契約の利用者も利用抹消者数に含む

（2）介護度別利用状況

介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
実利用者数	1	0	5	15	13	8	3	3	48
割合（%）	2.1	0.0	10.4	31.3	27.1	16.7	6.3	6.3	100.0
延利用者数	4	5	65	123	107	122	31	40	497

※令和6年3月利用数より

（3）年齢・性別状況(契約者の状況）

性別/年齢	59歳以下	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	0	0	0	0	3	2	1	6	12
女	0	0	0	0	2	4	12	21	39
計	0	0	0	0	5	6	13	27	51

※令和6年3月利用者数より

（4）月別延人数・稼働率（27定員）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
上越市	482	535	534	581	585	565	**3,282**
妙高市	0	0	0	0	0	0	**0**
計	482	535	534	581	585	565	**3,282**
稼働率（%）	71.41%	73.39%	76.07%	82.76%	80.25%	80.48%	**77.42%**
※営業日数	25	27	26	26	27	26	157
1日平均件数	19.3	19.8	20.5	22.3	21.7	21.7	20.9

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
上越市	579	579	572	505	466	483	**3,184**
妙高市	0	0	0	0	0	0	**0**
計	579	579	572	505	466	483	**3,184**
稼働率（%）	82.48%	82.48%	81.48%	74.81%	71.91%	68.80%	**77.08%**
※営業日数	26	26	26	25	24	26	153
1日平均件数	22.3	22.3	22.0	20.2	19.4	18.6	20.8

年間延人数・稼働率平均・平均介護度	
上越市	**6,466**
妙高市	**0**
計	**6,466**
稼働率（%）	**77.25%**
要介護度	**2.0**

(5)機能訓練、レクリエーション等の実施状況

区　分	訓　練　等　内　容	レ　ク　リ　エ　ー　シ　ョ　ン　の　状　況
R5 4　月	リハビリ健康体操	1日～30日　手芸　吊るし飾り　壁画(歩行)お弁当
	マシーン運動	15日～30日土作り　風車作り
	口腔体操	3日～19日お花見ドライブ　25日菜の花ドライブ(釜蓋遺跡)
5　月	リハビリ健康体操	1日～15日　お買い物ツアー　(上越モール)
	マシーン運動	1日～30日　壁画　お弁当(歩行)　翌月分　シャボン玉(歩行)
	口腔体操	23日買い物(野菜の苗木)　24日苗木植え
6　月	リハビリ健康体操	6日～10日　野菜苗木植え　26日梅干し作り
	マシーン運動	9日～19日買い物ツアー(上越モール)
	口腔体操	27日～30日　紫陽花ドライブ(正善寺)　壁画　朝顔(歩行)
7　月	リハビリ健康体操	1日～30日　壁画　ひまわり(歩行)　紫陽花
	マシーン運動	1日～20日　絵手紙作成　　風鈴
	口腔体操	7日　梅ジュース作り
8　月	リハビリ健康体操	1日～31日　展示会(鴨島郵便局)
	マシーン運動	1日～31日　壁画　ブドウ　お月見(歩行用)
	口腔体操	28日スイカ割り
9　月	リハビリ健康体操	5日～30日　手芸　お月見飾り　壁画　ブドウ　サツマイモ(歩行)
	マシーン運動	20日　21日　27日　敬老会表彰式
	口腔体操	12日　残暑見舞い投函
10月	リハビリ健康体操	1日～30日壁画　キノコ(歩行用)
	マシーン運動	2日　調理レク収穫祭(かぼちゃの茶巾絞り)
	口腔体操	17日調理レク(干し柿作り)
11月	リハビリ健康体操	1日～25日　壁画　かまくら(歩行用)　クリスマスツリー(ホール)
	マシーン運動	10日～25日　秋の紅葉ドライブ(市内)
	口腔体操	20日～30日　手芸　クリスマスリース・ツリー飾り
12月	リハビリ健康体操	1日～30日　壁画　お餅・みかん・こたつ(歩行用)
	マシーン運動	25日　クリスマス会・忘年会　28日餅つき大会(鏡餅作り)
	口腔体操	1日～20日手芸　ポンポンリース・ツリー　・正月飾り
R6 1月	リハビリ健康体操	4日～20日　壁画　恵方巻(歩行用)　習字
	マシーン運動	10日　新年会(獅子舞・手作りおみくじ)
	口腔体操	5日～20日　手芸　干支飾り
2月	リハビリ健康体操	1日～29日　壁画　ミツバチ・菜の花(歩行用　)　水仙・梅
	マシーン運動	2日　節分(豆まき)
	口腔体操	1日～15日　天井飾り　雪の結晶作り
3月	リハビリ健康体操	1日～30日　壁画　クローバー・蝶々(歩行用)
	マシーン運動	1日～15日　さくら(開花予想)　4日　ひな祭り
	口腔体操	1日～30日　　手芸　チューリップ

＊生花クラブ・水彩画クラブは中止

3.悠久の里居宅介護支援事業所

(1)市町村別利用状況

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	%
上越市	32	31	31	31	33	32	32	33	33	33	34	36	391	94.2
妙高市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	2.9
久喜市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	2.9
合　計	34	33	33	33	35	34	34	35	35	35	36	38	415	100.0

(2)給付管理状況

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	%
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	13	3.1
要支援2	7	7	7	7	7	7	7	7	8	9	8	8	89	21.4
要介護1	8	8	8	7	7	7	6	5	6	6	6	5	79	19.0
要介護2	6	6	5	5	6	7	8	9	9	8	10	11	90	21.7
要介護3	4	4	4	4	5	4	4	5	3	3	3	4	47	11.3
要介護4	5	4	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	52	12.5
要介護5	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	45	10.8
合　計	34	33	33	33	35	34	34	35	35	35	36	38	415	100.0

(3)新規契約者数

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	%
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援2	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3	33.3
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3	33.3
要介護2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	11.1
要介護3	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	22.2
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合　計	0	0	0	0	3	0	0	2	2	0	1	1	9	100.0

4. サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里

(1)介護度別入居状況　令和6年3月31日現在

区分	人数	%
要介護1	0	0
要介護2	1	3.57
要介護3	12	42.9
要介護4	9	32.1
要介護5	6	21.4
合計	28	100
平均介護度	3.7	

(2)年齢・性別入居状況

区分	59以下	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計	平均年齢
男	0	0	0	0	1	0	2	4	7	87
女	0	0	0	1	0	2	7	11	21	90
合　計	0	0	0	1	1	2	9	15	28	
%	0	0	0	3.57	3.57	7.14	32.1	53.6	100	

(3)月別入退居状況

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居者	男	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	4
	女	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	5
	計	0	2	1	0	1	0	1	1	0	2	0	1	9
退去者	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	2	0	0	2	1	0	0	1	1	1	1	10
	計	1	2	0	0	2	1	0	0	1	1	1	1	10

(4)退居理由内訳

区分	男	女	計
施設で死亡	0	10	10
病院で死亡	0	0	0
その他	0	0	0
合計	0	10	10

【参考】
R6.3.31現在・・・　平均入居日数　1,016 日
通期退居者・・・　平均入居日数　2,338 日

(5)月別入院者の状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入院者数	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0.17
入院実日数	0	12	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	14	1.17

（6）笛吹の里　サテライト型特別養護老人ホーム・ケアホームのレクリエーション・行事等の実施状況

○全体行事

開　催　月	内　　容	会　　場
9月	納涼祭	施設内・ピロティ—
10月	敬老会（特養）	多目的ホール
1月	新年会（特養）	多目的フロア

○各ユニット・ケアホーム

開　催　月	内　　容	会　　場
4月	お花見ドライブ	高田公園・三和工業団地
9月	敬老会	ケアホーム
12月	忘年会	各ユニット・ケアホーム
R6.1月	新年会	ケアホーム
不定期	各ユニット、ケアホームでの体操・歌・レク	各ユニット・ケアホーム
不定期	調理(食事・調理)	各ユニット・ケアホーム
不定期	出前	各ユニット・ケアホーム
不定期	ドライブ	各ユニット・ケアホーム

○交流事業

開　催　月	内　　容	会　　場
6月	三郷地区大運動会　（応援グッズ作製）	三郷小学校
	久保田建設創立記念ボランティア（草刈り・窓の高圧洗浄）	施設敷地内
7月	ゆめチャレンジ（雄志中学生職場体験）	各ユニット
	認知症研修（家族・運営推進委員参加）	多目的ホール
10月	看取り介護研修（家族・運営推進委員参加）	多目的ホール
	三郷マルシェ出品	三郷地区公民館
11月	災害用トイレの作り方	多目的ホール
R6.3月	三郷地区文化祭出品	三郷地区公民館
不定期	各種ボランティアによる活動（屋外活動のみ）	施設敷地内

○広報活動

・広報誌「ふえふき通信」を隔月刊にて発行
・定期的にブログ更新
・LINE公式アカウント開設（施設の情報発信・問い合わせ）

（7）苦情対応について

○令和5年度（4月～3月）の苦情内容

苦　情　内　容	対　応　策
同居家族より、朝の送迎後、部屋の入口の戸が開けっ放しであった。エアコンをタイマーでセットしているのだから必ず閉めてもらいたい。	職員内で再度周知徹底を図った。

(8)食事形態

		R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31	R6.3.31
副菜	常菜	6	6	12	10
	刻み	7	9	4	7
	極刻み	7	7	7	6
	ミキサー	9	7	6	5
	小　計	29	29	29	28
経管栄養		0	0	0	0
入院数		0	0	0	0
合　　計		29	29	29	28

(9)特別治療食

	R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31	R6.3.31
経管栄養	0	0	0	0
糖尿病食	2	2	2	1
心臓疾患等腎臓食	1	1	2	2
合　　計	3	3	4	3

5. ケアホーム笛吹の里

（1）利用状況（通い・泊まり・訪問は一日平均利用人数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
登録 25人	実数人	22	23	23	23	24	23	25	24	25	24	24	24	23.7
通い 15人	通い	11.9	11.9	11.9	12.7	12.5	12.2	12.3	11.9	11.6	10.8	12.3	11.6	12.0
泊まり 7人	泊まり	3.6	3.5	3.2	3.2	3.2	2.6	2.2	2.0	1.8	2.8	3.6	2.6	2.9
24時間	訪問	7.1	6.7	7.5	7.8	8.9	9.1	9.5	8.9	8.8	8.2	9.0	9.7	8.4

（2）中学校区別利用状況（居住地が上越市にある方）

項目／中学校区名	城東中学校	城西中学校	雄志中学校区	その他	計
現在実利用者数	5	10	7	2	24

※令和6年3月実利用者数

（3）介護度別利用状況

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
実利用者数	0	2	7	7	5	2	1	2.1

※令和6年3月実利用者数

（4）年齢・性別状況

性別／年齢	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	0	0	0	1	1	0	5	7
女	0	0	0	1	2	8	6	17
計	0	0	0	2	3	8	11	24

※令和6年3月実利用者数

（5）月別登録人数・稼働率（25名定員）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
人数	22	23	23	23	24	23	25	24	25	24	24	24	23.7
稼働率	88%	92%	92%	92%	96%	92%	100%	96%	100%	96%	96%	96%	95%

6. ケアホームあいびす

（1）利用状況（通い・泊まり・訪問は一日平均利用人数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
登録 25人	実数人	24	23	23	21	22	19	19	21	22	21	20	18	21.1
通い 15人	通い	12.5	11.2	12.0	11.5	10.0	9.6	7.4	8.9	11.1	12.5	13.0	9.5	10.8
泊まり 9人	泊まり	5.7	4.9	6.1	5.8	4.6	4.4	3.0	3.0	5.0	6.6	5.6	4.8	5.0
24時間	訪問	10.5	10.4	10.9	10.5	9.8	9.1	9.1	8.8	7.5	6.2	7.2	7.3	8.9

（2）中学校区別利用状況（居住地が上越市にある方）

項目／中学校区名	城東中学校	城西中学校	城北中学校区	その他	計
現在実利用者数	14	2	1	1	18

※令和6年3月実利用者数

（3）介護度別利用状況

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
実利用者数	1	0	6	2	6	2	1	2.3

※令和6年3月実利用者数

（4）年齢・性別状況

性別／年齢	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	0	0	1	0	1	1	1	4
女	0	0	1	2	2	4	5	14
計	0	0	2	2	3	5	6	18

※令和6年3月実利用者数

（5）月別登録人数・稼働率（25名定員）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
人数	24	23	23	21	22	19	19	21	22	21	20	18	21.1
稼働率	96%	92%	92%	84%	88%	76%	76%	84%	88%	84%	80%	72%	84%

（6）あいびすのレクリエーション・行事等の実施状況

〇全体行事・交流事業

開 催 月	内　　容
４ 月	ドライブ　高田公園・五智お花見
５ 月	ゑしんの里やすらぎ荘周辺芝桜まつり見学
６ 月	稲田保育園交流会
７ 月	子安サマーフェスティバル参加　ドライブ高田公園ハス
８ 月	とよば町内納涼会参加　　夏祭り花火大会
９ 月	敬老会
10月	運動会　　紅葉散策（いもり池）　　芋掘り（稲田保育園参加）
11月	上越菊祭り
12月	クリスマス会　　忘年会
１ 月	新年会
２ 月	節分豆まき　　味噌作り
３ 月	

〇地域交流活動
・いきいきサロン参加
・稲田保育園交流会（６月）
・下新町町内会合同案山子作り（７月）
・子安サマーフェスティバル参加（７月）
・とよば町内納涼会参加（８月）
・稲田保育園交流会サツマイモ掘り（10月）

〇いきいき活動（得意なことを活かして）
・夏野菜・サツマイモ育苗～収穫
・調理　夏野菜カレー　　水ようかん　　おはぎ　チョコレートケーキ
・雑巾作り　　・アクリルたわし作り　　・正月飾り
・手作り味噌

〇広報活動
・広報誌「あいびすかわらばん」発行（毎月）

（7）苦情対応について
〇令和5年度（4月～3月）の苦情内容
　なし

7. リハクラブWILL

（1）市町村別利用状況

項目／市町村名	旧上越市	三和区	板倉区	清里区	牧区	計
契約者数	236	0	0	0	1	237
利用抹消者数	103	3	1	1	0	108
現在実利用者数(R5.3)	73	0	0	0	0	73

※令和5年4月1日～6年3月31日現在
※契約者数は平成27年4月からの数字となります
※利用抹消者は令和5年4月1日～6年3月31日以外の利用者を含みます

（2）介護度別利用状況

介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
実利用者数	13	13	20	14	12	1	0	0	73
実利用者の%	17.8%	17.8%	27.4%	19.2%	16.4%	1.4%	0.0%	0.0%	100.0%
延利用者数	59	44	132	91	65	4	0	0	395

※令和6年3月利用者数より

（3）年齢・性別状況(契約者の状況)

性別/年齢	59歳以下	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	0	0	2	2	1	5	7	2	19
女	0	0	0	3	9	16	15	11	54
計	0	0	2	5	10	21	22	13	73

※令和6年3月利用者数より

（4）月別延人数・稼働率（定員18名）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
上越市	415	410	448	416	418	430	2,537
稼働率（%）	57.64%	56.94%	56.57%	57.78%	58.06%	59.72%	57.76%
※営業日数	20	20	22	20	20	20	122
1日平均件数	20.8	20.5	20.4	20.8	20.9	21.5	20.8

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
上越市	427	415	407	366	380	395	2,390
稼働率（%）	56.48%	57.64%	53.84%	53.51%	55.56%	54.86%	55.32%
※営業日数	21	20	21	19	19	20	120
1日平均件数	20.3	20.8	19.4	19.3	20.0	19.8	19.9

年間延人数・稼働率平均	
上越市計	4,927
稼働率（%）	56.55%

Ⅲ　資料

1. 事故・ヒヤリ・ハットの報告件数

対象：令和5年4月　～　令和6年3月

(1)悠久の里全体

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ
転倒	3	34	2	30	1	46	8	42	14	51	11	24	3	19	5	15	6	24	6	25	3	21	6	13	68	344
転落	4	9	3	14	1	27	6	18	4	32	6	23	1	16	2	11	4	16	6	22	5	24	7	17	49	229
ずり落ち	1	1				1											1			1					2	3
誤嚥		4		4		6		3	1	5	1	7	1	5	1	3		8		3	2	8	1	4	7	60
誤飲・誤食		2	1	1		3	1	4		6				3		2		1				4			2	26
異食		2		3		1		2		3		4	1	2		4		1	1	5	1	5	1	2	4	34
与薬トラブル	2	4	3	8	3	7	2	9		4		6	2	9		9	2	4	3	12	1	8	1	3	19	83
外傷	9	1	7	4	11	1	12	2	14	1	8		16	2	5	2	8	2	8	2	8	2	11		117	19
皮下出血			4		3		1	1	4		6		5		2		3		6		4		2		40	1
火傷		1				1		1																1	0	4
自傷									2																2	0
チューブトラブル		1		2		3		1		2	1	1	1	2	1				1	1		1			4	14
吸引トラブル																									0	0
溺水																		1							0	1
離設		2				2		5		9		2		3		3		3		2		1			0	32
利用者間トラブル				3		1				13		2		2		1		2	1	3				2	1	29
金銭トラブル		1																10							0	11
その他		9	3	12		7		22	1	24	1	18	1	11	1	15	1		4	23	1	16		15	13	172
計	19	71	23	81	19	106	30	110	40	150	34	87	31	74	17	65	25	72	36	99	25	90	29	57	328	1062

※　外傷の種類については、切り傷、火傷、裂傷、擦り傷、表皮はく離、出血、あざ、水泡、こぶ、爪が剥がれることが含まれる皮下出血以外の外傷のこと。

※　令和5年4月～令和6年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故（行政に報告が必要な事故等）の発生件数は　6件。

◆骨折事故等の報告件数

ユニット	診断名	年齢・性別	事故原因	発生日時	発生時間	発生場所
あき	左上腕骨頸部骨折	99歳・女性	介助中の事故	R5.5.22	10:00	居室
まつ	第4.5腰椎圧迫骨折	82歳・女性	介助中の事故	R5.10.24	10:00	居室
あき	第1腰椎圧迫骨折	98歳・女性	転倒	R5.12.9	6:15	リビング
なつ	左大腿骨頸部骨折	95歳・女性	歩行中の膝折れ	R6.1.19	6:00	リビング
まつ	左上腕骨頸部骨折	79歳・女性	介護中の事故	R6.2.5	8:30	居室
みょうこう	右上腕骨頸部骨折	88歳・女性	介護中の事故	R6.2.20	7:50	居室

対象：令和5年4月　～　令和6年3月

（2）笛吹の里全体

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ
転倒	3	18	1	11		13		13		9	1	4	6	8	5	7	1	11	3	19	2	17	1	19	23	149
転落	1	8		11		7	3	8	1	6	1	9		12	3	15	1	8	2	9	4	9	1	6	17	108
ずり落ち			1												1										2	0
誤嚥		1		4	2	1		2		3		2		4		3	1	2		3	2	4	1	1	6	30
誤飲・誤食		3	1	2		7	1	3	1	2		3		2		1	1	3		4		2		1	4	33
異食												1		1											0	2
与薬トラブル	2	5	2	6	2	1	3	1	2	3	2	4	3	4	4	4	2	3		3			2	1	24	35
外傷	2	2	3	4		4	1	5			2	1		3	1	1	2	6		4	1	5	3		15	35
皮下出血													2		1				2		2		1		8	0
火傷															1	2									1	2
チューブトラブル						1										1		1							0	3
離設								2		1								1		1				2	0	7
利用者間トラブル		4		1				2						3				1		1				1	0	13
その他	2	7		14		9		4		8	1	10		13		14		4	1	8		6	1	14	5	111
計	10	48	8	53	4	43	8	40	4	32	7	34	11	50	16	48	8	40	8	52	11	43	10	45	105	528

※　外傷の種類については、切り傷、火傷、擦り傷、表皮はく離、出血等である。
　　皮下出血以外の外傷のこと。

※　令和5年4月～令和6年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故（行政に報告が必要な事故等）の発生件数は　3件。

◆骨折事故の報告件数

ユニット	診断名	年齢・性別	事故原因	発生日時	発生時間	発生場所
ケアホーム	右頬・右耳裂傷、右瞼・右膝内出血	89歳・男性	身体機能低下・環境設備	R5.4.6（木）	22:52	居室
特養	恥骨・骨盤骨折	95歳・女性	心身機能低下・環境設備	R5.11.18（土）	6:45	居室
特養	左脛骨	96歳・女性	心身機能低下・環境設備	R5.11.29（水）	4:53	居室

対象：令和5年4月　～　令和6年3月

（3）あいびす

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ
転倒	1	4	2	2	4	5		8	1	5	1	6		4	1	2	1	3	1	5	1	1	1		14	45
転落																	1								1	0
外傷											1														1	0
与薬トラブル	1											1						1				1			1	3
外傷（皮下出血）			1				1				1												1		4	0
誤嚥・誤飲	2	1							2			1	1			1		1	1					1	6	5
チューブトラブル																									0	0
ずり落ち																									0	0
異食																									0	0
火傷						1										1									0	2
健康管理							1																		1	0
利用関係									1	1															1	1
私物																			1					1	1	1
離設																		1							0	1
感染																									0	0
利用者間																									0	0
その他		1									3														3	1
計	4	6	3	2	4	6	2	8	4	6	6	8	1	4	1	4	2	6	3	5	1	2	2	2	33	59

※　外傷の種類については、切り傷、火傷、擦り傷、表皮はく離、出血等である。
　　皮下出血以外の外傷のこと。

※　令和5年4月～令和6年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故（行政に報告が必要な事故等）の発生件数は　0件。

対象：令和5年4月　～　令和6年3月

（4）リハクラブWILL全体

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ
転倒	1	2		1		1		1	1	2		2		6		3		3		4		4		1	2	30
転落																1						1				2
ずり落ち								1																		1
誤嚥・誤飲																										
異食																										
与薬トラブル																										
外傷											1			2		2						1			1	5
皮下出血																										
火傷																			1						1	
チューブ																										
利用者間トラブル																						1				1
離設																										
その他		2				5						1		4	1	2				2		3		1	1	20
計	1	4		1		6		2	1	2	1	3		12	1	8		3	1	6		10		2	5	59

※　ヒヤリハット：その他は、マシンのタイマー設定ミスや、利用者ノート等持ち物の間違い又は忘れ。

※　外傷の種類については、切り傷、裂傷、擦り傷、表皮はく離、出血、水泡、こぶ、爪が剥がれることが含まれる。皮下出血以外の外傷のこと。

※　令和5年4月～令和6年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故（その他行政に報告が必要な事故）の発生件数は　0件。

2 会議･委員会活動

(1) 悠久の里における会議・委員会活動

会　議

【悠久の里サービス会議】 毎月第3または第4金曜日開催	目的	1.施設運営に関する検討をおこない、利用者・入居者のQOLの向上に努める 2.業務の見直し・教育計画の策定をおこない、職員の資質向上に努める 3.各種記録物の確認
	内容	(1) サービスの処遇内容・運営に関する決定・検討・報告 (2) 職員の資質向上・サービスの質の向上に向けての研究・業務内容の調整 (3) 入居者台帳その他の記録物の統一及び整理
【家族会事務局】	目的	1.入居者の家族（以下「会員」）と施設が協力し、入居者に老後の安心を与える。 2.入居者に健やかで穏やかな生活を送っていただけるよう福祉の増進を図る。 3.会員相互の研修並びに親睦を図るため、各行事等を開催する。
	内容	(1) 事業計画、事業報告、予算、決算、出入金に係る事務執行及び書類の保管 (2) 行事、研修、役員会、総会等の日程調整、案内通知、会場設営 (3) 施設が行う行事協力の窓口対応 (4) その他、目的達成のための必要な事業の企画及び執行
※その他、事務所会議、フロアチーフ会議、看護会議、相談員会議、各ユニット会議等、定期あるいは随時開催		

委　員　会

【リスクマネジメント委員会】 毎月第2火曜日開催	目的	1.施設における身体拘束・虐待の廃止及び防止を協議し、利用者・入居者の生活の質の向上に努める 2.事故防止対策、事故の分析及び再発防止策、その他の事故防止に関することを検討し施設内における事故防止の周知徹底
	内容	(1) 事故防止 ①事故防止マニュアルの作成 ②事故の防止体制の整備 ③事故防止のための具体策の検討 ④事故発生時の対応 ⑤事故事例の分析・評価 ⑦事故、ヒヤリハット事例の報告体制 ⑧事故経過の記録 (2) 身体拘束廃止・虐待防止 ①職員の理解と協力への啓蒙 ②身体拘束者に対しての代替方法 ③身体拘束「0」への取り組み
【感染症対策委員会】 毎月第3火曜日開催	目的	1.感染症の発生及び拡大の防止 2.感染症予防のための環境整備 3.感染症に関する知識・対応方法を職員に周知徹底
	内容	(1) 感染対策 ①施設内での感染を想定した十分な検討を行い、マニュアルの定期的な見直し ・予防マニュアル ・発生時対策マニュアル ②施設内感染対策を立案・実施・指導監督し、実施状況の評価を行う ③感染症に関する研修全般
【QOL向上委員会】 毎月第1木曜日開催	目的	1.排泄・入浴・リハビリなどのケアを通して利用者のADLの向上を目指す。 2.車イスやマットレス・オムツなど介護用品の使用方法を見直し、ケアの質の向上とサービス水準の統一を図る。 3.施設内における褥瘡予防体制の確立 4.褥瘡発生者に対する苦痛緩和及び早期対応の指導・実施
	内容	(1) 個別機能訓練実施計画書の作成・評価・見直し (2) 各種マニュアルの作成・評価・見直し (3) ケアの個別検討と実践及び職員指導 (4) 褥瘡予防対策 ①栄養管理指導 ②予防マニュアル ③褥瘡予防に関する研修の実施 ④ハイリスク者の予防計画作成・評価・見直し ⑤褥瘡予防具の設置管理 (5) 褥瘡発生者に対する措置 ①「褥瘡経過記録表」の作成 ②褥瘡事例の対応策

【行事食楽部】 毎月第1水曜日開催	目的	1. 食事の質の向上を図ると共に、利用者に食の喜びを提供する 2. 施設利用者・入居者の食生活の充実を図る 3. 年間を通して様々な行事を企画・実行することで、利用者・入居者に日常生活の中で季節を感じ取っていただく 4. 地域との連携を高めるとともにボランティアの受入れをスムーズにおこない、入居者や利用者の満足度向上させる 5. 地域行事への参加など、施設と地域との交流を図る
	内容	(1) 食事介助マニュアル、災害時食事提供マニュアルの作成・評価・見直し (2) 各職種間の連携を図りながら、食事についての要望及び改善点について検討する。 (3) 利用者に、安全で美味しい食事の提供方法の検討 (4) 各種全体行事の企画・運営 (5) 行事用備品などの準備・管理 (6) ボランティアの受入れ・調整 (7) 各種行事の地域への周知
【研修委員会】 毎月第3木曜日開催	目的	1. 研修会を企画・運営し、職員の質の向上を図る 2. 研修に関する情報収集に努める
	内容	(1) 施設内研修の立案・実施・評価 (2) 外部研修参加者の復命研修（伝達講習）の実施 (3) 多職種と協働し、地域の人々、家族向けの家族介護教室などへの取り組み
【防災委員会】 毎月第1月曜日開催	目的	1. 防火管理・防災体制の確立及び維持 2. 避難訓練の企画・実施 3. 災害時に備えた環境の整備
	内容	(1) 防災マニュアルの作成・評価・見直し (2) 職員並びに地域住民、関係官庁と連携をとり、災害時に速やかな安全確保が可能となるよう教育・訓練を実施する (3) 防災に関する建物・備品の整備・その他の環境について定期的に点検し、必要時に改善措置を速やかに行う
【ボランティア・地域貢献・広報委員会】 毎月第３水曜日開催	目的	1. 地域との連携を高めるとともにボランティアの受入れをスムーズにおこない、入居者や利用者の満足度向上させる 2. 地域行事への参加など、施設と地域との交流を図る 3. 施設での活動状況を広く家族や地域に周知する 4. 家族、地域住民へのPR活動
	内容	(1) ボランティアの受け入れ調整 (2) ボランティアの派遣調整 (3) 施設内におけるボランティア活動 (4) 行事やイベントの告知と報告 (5) 悠久の里における広報誌の編集・発行 (6) 行事の写真、記事等の保管・整理
【苦情対策委員会】 不定期開催	目的	1. 利用者や入居者の苦情に関する検討や改善を図る 2. 個人の権利の擁護やサービス提供者としての信頼及び適正性の確保を図る
	内容	(1) 利用者・入居者、家族の施設や職員に対する満足・不満足の把握 (2) 苦情発生時は速やかに委員会を開催し、適切に対応する
【衛生委員会】 毎月第4月曜日開催	目的	1. 悠久の里職員の安全確保、健康管理（健康診断等）の実施を推進し働きやすい職場づくりに努める 2. 快適な職場環境形成の促進及び職員の健康の保持増進に努める
	内容	(1) 職員の危険及び健康障害を防止するための基本となるべき対策に関することの計画・実行 (2) 職員の健康の保持増進に関することの検討 (3) 衛生教育の実施計画の作成 (4) 安全・衛生に関する規定等の作成・見直し・評価

（2）笛吹の里における会議・委員会活動

会　議

【運営推進会議】 隔月（偶数月）開催 施設長・部長・ケアホーム管理者・フロアチーフ・ 利用者、家族、地域代表、地域包括支援センター	目的	1. 地域に開かれたサービスとして質の確保・向上を図る 2. 施設運営について、地域の代表者等の意見を聞き、施設運営に反映させる
	内容	（1）利用者・入居者に関すること （2）施設運営に関すること （3）地域との関わりに関すること （4）その他、施設に関すること
【スタッフ会議・研修委員会】 毎月第３水曜日開催 施設長・ケアホーム管理者・フロアチーフ・看護主任・ユニットリーダー３名・ホームリーダー	目的	1. 職員の資質向上 2. 利用者の QOL の向上 3. 介護・医務・事務、全ての職員が働きやすいように環境・体制を整える
	内容	（1）職員の資質向上、利用者の QOL 向上へ向けた業務内容の検討・改善 （2）事業所運営に関する検討・決定 （3）研修計画立案・運営
【ケアホーム会議】 毎月開催 ケアホーム管理者・看護職員・介護職員・介護パート	目的	1. 職員の資質向上 2. 利用者の QOL の向上 3. 介護・医務・事務、全ての職員が働きやすいように環境・体制を整える
	内容	（1）職員の資質向上、利用者の QOL 向上へ向けた業務内容の検討・改善 （2）事業所運営に関する検討・決定

委員会

【リスクマネジメント委員会】 毎月第２水曜日開催 施設長・ケアホーム管理者・フロアチーフ・看護職員・介護職員４名	目的	1. 介護事故の未然防止、再発防止のための方策立案、及び、万一事故が発生した場合、迅速に対応できるよう、安全管理体制の組織化
	内容	（1）事故防止 ①事故防止マニュアルの作成 ②事故発生時対応マニュアルの作成 ③事故防止体制の整備 ④事故・ヒヤリハットの分析と改善案の検討 ⑤リスクマネジメントに関する研修
【感染症対策委員会】 奇数月第２金曜日開催 施設長・看護職員・栄養士・介護職員４名・厨房職員	目的	1. 感染症の発生及び拡大の防止
	内容	（1）感染対策 ①感染症の予防 ②感染症発生時の対応 ③感染症対策マニュアルの見直し・職員への周知 ④感染症に関する研修
【食彩クラブ】 奇数月第２金曜日開催 栄養士・看護職員・介護職員４名・厨房職員	目的	1. 食事の質の向上
	内容	（1）食事介助マニュアルの作成 （2）嗜好調査を基に食事内容の検討 （3）調理レクリエーションの充実へ向けた取り組み
【防災委員会】 毎月第３月曜日開催 防火管理者・フロアチーフ・看護職員・介護職員４名・厨房職員	目的	1. 防火管理・防災体制の確立 2. 施設内の環境改善
	内容	（1）定期点検の実施 （2）避難訓練の企画・実施 （3）環境整備と備品の点検

3. 外部研修・会議等参加一覧（令和5年度）

受付	研修名	日程	参加者名	復命書	場所
悠久の里					
1	新人・後輩職員の育成・指導研修	2023/5/23		○	ユニゾンプラザ
2	新潟県社会福祉士会　基礎研修Ⅲ	5/26～3/1		○	zoom
3	コミュニケーション力向上研修	2023/6/6		○	ユニゾンプラザ
4	認知症介護実践者研修	6/14～9/1		○	はさ木研修センター
5	施設連絡協議会	2023/6/15		○	日本こども福祉専門学校
6	介護福祉士養成実習研修　実習指導者研修	6/20～7/5		○	ユニゾンプラザ
7	現場で活かせる認知症ケア ～中核症状を知ろう～	2023/7/12		○	zoom
8	介護支援専門員研修　専門研修Ⅰ	7/21・8/22		○	zoom
9	介護ロボット活用・生産性向上セミナー	2023/7/28		○	zoom
	介護ロボット活用・生産性向上セミナー	2023/7/28		○	zoom
	介護ロボット活用・生産性向上セミナー	2023/7/28		○	zoom
10	認知症の理解とかかわり	2023/8/9		○	zoom
	認知症の理解とかかわり	2023/8/9		○	zoom
	認知症の理解とかかわり	2023/8/9		○	zoom
	認知症の理解とかかわり	2023/8/9		○	zoom
	認知症の理解とかかわり	2023/8/9		○	zoom
	認知症の理解とかかわり	2023/8/9		○	zoom
	認知症の理解とかかわり	2023/8/9		○	zoom
	認知症の理解とかかわり	2023/8/9		○	zoom
11	ユマニチュードキャラバン研修	2023/8/26		○	zoom
12	適切なケアマネジメント手法について	9/15・10/20		○	ユニゾンプラザ
13	第27回新潟県老人福祉施設研究大会	9/27・9/28		○	ハイブ長岡
	第27回新潟県老人福祉施設研究大会	9/27・9/28		○	ハイブ長岡
	第27回新潟県老人福祉施設研究大会	9/27・9/28		○	ハイブ長岡
	第27回新潟県老人福祉施設研究大会	9/27・9/28		○	ハイブ長岡
	第27回新潟県老人福祉施設研究大会	9/27・9/28		○	ハイブ長岡
14	認知症介護実践者研修	10/4～12/22		○	はさ木研修センター
15	新潟県老施協21世紀部会学校訪問	2023/10/12		○	日本こども福祉専門学校/新潟医療福祉カレッジ

受付	研修名	日程	参加者名	復命書	場所
16	苦情受付担当者等のための苦情対応研修	2023/10/13		○	ハイブ長岡
	苦情受付担当者等のための苦情対応研修	2023/10/13		○	ハイブ長岡
17	新潟県老施協21世紀部会学校訪問	2023/10/27		○	長岡こども福祉カレッジ
18	上越地域人生会議サポーター会議	2023/10/30		○	上越市民プラザ
19	介護支援専門員研修　専門研修Ⅱ	11/6～11/29		○	zoom
20	令和5年度　上越地域職域検診懇談会	2023/11/8		○	デュオ・セレッソ
21	新潟県老施協21世紀部会学校訪問	11/8・11/9		○	新潟県立佐渡総合高等学校
22	新潟県老施協第5ブロック部会運営委員会	2023/11/17		○	ホテルハイマート
23	社会福祉法人マネジメントスキル講座	2023/11/27		○	ビジョンセンター東京八重洲
24	第2回　全国老人福祉施設大会・研究会議	11/29～11/30		○	長良川国際会議場
25	第27回新潟県老人福祉施設研究大会実行委員会	2023/12/8		○	弁天501ビル
26	新潟県老施協管理者研修会	2023/12/15		○	zoom
笛吹の里					
1	認知症介護実践者研修	6/14～9/1		○	はさ木研修センター
2	苦情受付担当者等のための苦情対応研修	2023/10/13		○	ハイブ長岡
3	風通しの良い職場の作り方研修	2023/10/25		○	zoom
4	認知症ケア・対応研修	2023/10/26		○	ユニゾンプラザ
5	上越地域人生会議サポーター会議	2023/10/30		○	上越市民プラザ
6	中越ブロック「これで良いのか介護技術」拘縮編	2023/12/10		○	長岡介護福祉専門学校あゆみ
7	令和5年度上越圏域口腔ケア研修会	2024/2/26		○	上越市民プラザ
	令和5年度上越圏域口腔ケア研修会	2024/2/26		○	上越市民プラザ
イル・クオーレとよば					
1	労務ゼミナール　考える職場を創りましょう	7/3～2/8		○	オンライン/ビジョンセンター東京八重洲
2	高齢者虐待の防止と権利擁護	2023/11/21		○	上越保健所

4 主要行事

高田福祉会全体

月	日	事　　項	本　部	悠久の里			笛吹の里		イル・クオーレ	
				特養・ショート	デイサービス	居　宅	特　養	ケアホーム	あいびす	WILL
4	19	笛吹の里　運営推進会議（第一回）					○	○		
5	18	悠久の里　避難訓練（第一回）		○	○	○				
5	19	高田福祉会　内部監査	○							
5	18	あいびす/WILL　運営推進会議（第一回）							○	○
5	30	令和5年度第一回　理事会	○							
6	11	悠久の里　家族会ボランティア		○						
6	16	令和5年度第一回評議員会・第二回理事会	○							
6	21	笛吹の里　運営推進会議（第二回）					○	○		
7	12	笛吹の里　避難訓練（第一回）					○	○		
7	13	リハクラブWILL　実地指導								○
7	19	あいびす　運営推進会議（第二回）							○	○
7	27	あいびす　実地指導							○	
7	28	悠夏祭		○						
7	28	笛吹の里　実地指導					○	○		
7	31	あいびす/WILL　避難訓練（第一回）							○	○
8	－	笛吹の里　運営推進会議（第三回・書面）					○	○		
8	23	あいびす　夏祭り							○	
9	21	悠久の里　非常災害時食事提供訓練		○	○					
9	6	笛吹の里　納涼祭					○	○		
9	17	悠久の里　敬老会		○	○					
9	19	ケアホーム笛吹の里　敬老会						○		
9	20	あいびす　運営推進会議（第三回）							○	
9	20	あいびす　敬老会							○	
9	21	悠久の里　非常災害時食事提供訓練		○	○					
10	4	笛吹の里　敬老会					○	○		
10	18	笛吹の里　運営推進会議（第四回）					○	○		
11	15	笛吹の里　避難訓練（第二回）					○	○		
11	15	あいびす/WILL　運営推進会議（第四回）							○	○
11	17	高田福祉会　内部監査	○							
11	21	悠久の里　防災訓練（第二回）		○	○	○				
11	28	令和5年度第三回理事会・第二回評議員会	○							
12	20	笛吹の里　運営推進会議（第五回）					○	○		
12	21	悠久の里　実地指導		○						
1	10	悠久の里新年会		○						
1	7	あいびす　運営推進会議（第五回）							○	
1	10	笛吹の里　新年会					○	○		
1	17	あいびす　新年会							○	
2	21	笛吹の里　運営推進会議（第六回）					○	○		
3	7	悠久の里　水害訓練		○	○	○				
3	13	あいびす 運営推進会議（第六回）							○	
3	27	笛吹の里　水害発生時訓練					○	○		
3	28	あいびす/WILL　避難訓練（第二回）							○	○
3	29	令和5年度第四回理事会・第三回評議員会	○							